

東京シェイクスピア・カンパニー 公演

ハムレット

～デンマークの王子解体新書～

原作：W. シェイクスピア
超訳・演出：江戸馨

作曲・演奏：佐藤圭一

「ハムレット」にひそむ謎 江戸馨

「ハムレット」における最大の謎は、ハムレットに、叔父を殺して父の復讐をせよと告げる亡霊の正体です。「お前の父の霊だ」と亡霊は名乗りますが、IDカードを付けているはずもなく、悪魔である可能性もあります。ハムレット自身、出会った直後は、必ずや「父」の言葉通り復讐する、と誓いますが、「冷静」になった時には、亡霊が悪魔だったかもしれないと疑います。もし悪魔であるとしたら、その言葉通りに殺人を犯せば、彼は地獄行きです。そこで彼は、亡霊の言葉以外にも証拠を求めようとするのです。

では彼はあっさり騙されないほど、冷静沈着な男なのでしょうか。戯曲には、対比となる彼と同年代の若者が三人登場します。一人は彼の親友のホレイシオで、哲学を学び、理性的で、唯一信用できる男、とハムレットは彼を賞讃しています。二人目は激情家のレアティーズです。レアティーズは血の気の多い若者らしく、自分の父が殺されたことを留学先で聞くと、復讐の為、デンマークの宮廷に乗り込んでいきます。また、妹のオフィーリアの葬儀では、自分とともに墓に埋めてくれと、墓穴に入って泣き叫び、ハムレットの怒りをかいます。三人目はノルウェイの王子フォーティンブラスです。彼は当時の軍人の理想である、理性と行動力を兼ね備えた人物として描かれています。となると、我がハムレットはどうなのでしょう。理性派なのでしょうか、それとも激情家なのでしょうか？確かに彼は物事を徹底的に検証して考えるのを好むようです。そしてその結果、人間は行動できなくなる、とも言っています。ですが、激情家であることも確かです。亡霊に手招きされれば、止める友人を振り払って、付いて行って真相を探ろうとする「アツイやつ」ですし、一瞬の激情から、壁掛けに隠れているポーロニアスを、仇の叔父と思って殺してしまうのですから。「尼寺へ行け！」とオフィーリアをつっぱねたり、彼女の葬儀の際、泣き叫ぶレアティーズにくっつかかたり、激情家以外のなにものでもない行動をとっています。なのに、何故叔父を殺して復讐しないのでしょうか。

その答えを探しに、劇場にお出かけ下さい。

出演



牧野くみこ



つかさまり



原元太仁



関野三幸



大須賀隼人



榛葉夏江



丹下(迦楼羅舎)



齊藤嵩也



田山楽

日時 2011年2月24日(木)～28日(月)

	24日(木)	25日(金)	26日(土)	27日(日)	28日(月)
1400			●		
1500				●	✿
1900	●	●	●		

✿ 平日マテネ割引
開場は開演の30分前、
受付開始は開演の1時間前

スタッフ

美術：濱崎賢二(青年団) 照明：関嘉明 舞台監督：中原和彦 小道具：山下昇平
衣装縫製：嘉本洋子 宣伝美術：田尻雅美 イラスト：かわいちともこ
記録：金子由郎、長田史野 web担当：吉田史明 制作：松尾伸彦、藤井由樹、小口 宏
製作総指揮：江戸馨
協力：舞台美術研究工房・六尺堂、港町シェイクスピア

料金(全席自由席)

前売り・予約：3,500円
学生：3,000円(要学生証) 当日：3,800円
平日マテネ割引 3,000円(学生・当日共)

チケット取り扱い

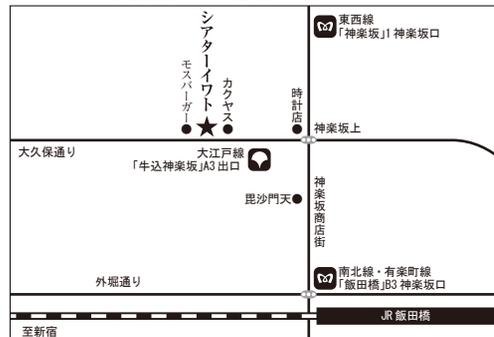
イープラス <http://ep.lus.jp>
東京シェイクスピア・カンパニー
TEL：090-8048-5013(予約専用)
e-mail: tsc@bu.iij4u.or.jp

*ご予約の方は、日時・枚数・お名前
・ご連絡先(電話番号/メールアドレス)をお知らせください。

会場

theatre w ato (シアターイウト)

162-0832 新宿区岩戸町7番地 TEL 03-5225-3635



JR・飯田橋駅 西口7分
東京メトロ東西線神楽坂駅 神楽坂口5分
東京メトロ南北線・有楽町線飯田橋駅神楽坂口7分
都営地下鉄大江戸線牛込神楽坂駅 A2/A3 出口2分

お問い合わせ

東京シェイクスピア・カンパニー
TEL/FAX 0422-34-0545
<http://www.tokyoshakespeare.com>